※令和５年度以降入学生用

学校番号	2001

令和８年度　数学科

教科	数学	科目	数学Ⅲ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「高等学校　数学Ⅲ」　（数研出版）						
副教材等	サクシード数学Ⅲ・C　（数研出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

数学Ⅲは、高校数学の総まとめです。数学Ⅰ、A、Ⅱ、Bで学んだ内容をもとに、無理関数などの新しい分野についても理解を深め、科学全般に応用できる力を養おう。

2　学習の到達目標

数学的な見方・考え方を働かせ，数学的活動を通して，数学的に考える資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1)　極限，微分法及び積分法についての概念や原理・法則を体系的に理解するとともに，事象を数学化したり，数学的に解釈したり，数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。

(2)　数列や関数の値の変化に着目し，極限について考察したり，関数関係をより深く捉えて事象を的確に表現し，数学的に考察したりする力，いろいろな関数の局所的な性質や大域的な性質に着目し，事象を数学的に考察したり，問題解決の過程や結果を振り返って統合的・発展的に考察したりする力を養う。

(3)　数学のよさを認識し積極的に数学を活用しようとする態度，粘り強く柔軟に考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度，問題解決の過程を振り返って考察を深めたり，評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	極限，微分法及び積分法についての概念や原理・法則を体系的に理解するとともに，事象を数学化したり，数学的に解釈したり，数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。	数列や関数の値の変化に着目し，極限について考察したり，関数関係をより深く捉えて事象を的確に表現し，数学的に考察したりする力，いろいろな関数の局所的な性質や大域的な性質に着目し，事象を数学的に考察したり，問題解決の過程や結果を振り返って統合的・発展的に考察したりする力を養う。	数学のよさを認識し積極的に数学を活用しようとする態度，粘り強く柔軟に考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度，問題解決の過程を振り返って考察を深めたり，評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和５年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	2章 微分 3章 微分の応用	微分 1　導関数 2　積・商の微分法 3　合成関数の微分法 4　三角関数の導関数 5　対数・指数関数の導関数 6　高次導関数 微分の応用 1　接線の方程式 2　関数の増減 3　第2次導関数とグラフ 4　最大・最小 5　方程式・不等式への応用 6　速度・加速度 7　近似式	a: 導関数を用いて, いろいろな曲線の接線の方程式を求めたり，いろいろな関数の値の増減，極大・極小，グラフの凹凸などを調べグラフの概形をかいたりすることができる。 b: 関数の局所的な変化や大域的な変化に着目し，事象を数学的に捉え，数学的な特徴や他の事象との関係を考察したりすることができる。 c: 事象を微分の応用の考えを用いて考察するよさを認識し，問題解決にそれらを積極的に活用しようとしたり，評価・改善したりしようとしている。	定期考査	定期考査 提出ノート ワークシート等	観察 提出ノート 振り返りシート 発表等
2学期	4章 積分とその応用	1　不定積分 2　置換積分法 3　部分積分法 4　いろいろな関数の不定積分 5　定積分 6　定積分の置換積分法と部分積分法 7　定積分で表された関数 8　定積分と区分求積法 9　面積 10　体積 11　曲線の長さと道のり	a:置換積分法及び部分積分法を用いて、不定積分や定積分を求めることができる。定積分を利用して，いろいろな曲線で囲まれた図形の面積や立体の体積及び曲線の長さなどを求めることができる。 b:極限や定積分の考えを基に，立体の体積や曲線の長さなどを求める方法について考察することができる。 c: 事象を積分とその応用の考えを用いて考察するよさを認識し，評価・改善したりしようとしている。	定期考査	定期考査 提出ノート ワークシート等	観察 提出ノート 振り返りシート 発表等
3学期	問題演習	・近隣大学の入試問題を扱う	a:基本的な概念を理解しているか。事象を数学的に表現・処理する技能を身に着けているか。 b: 数学の持つ諸性質を統合的・発展的に考察できるか。 c: 数学に興味をもち, それを活用しようとする意欲があるか。	授業参加 提出物 振り返り	授業参加 提出物 振り返り	授業参加 提出物 振り返り

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度